

# 鳥取県高齢者の元気と福祉のプラン

鳥取型地域生活支援システムの構築  
～いつまでも住み続けられる地域をつくる～



- できるだけ住み慣れた地域で暮らしたい
- 地域の中で地域の人と元気で過ごしたい
- 元気なうちは地域活動や支える側として生きがいを見つけながらいきいき暮らしたい
- 介護が必要になったら自分に合ったサービスを受けたい

## 高齢者が活躍できる場づくり

- 高齢者の生きがい増進や身体機能の維持など介護を予防する仕組みの構築
  - ・8020運動の推進、口腔ケア実施体制の構築
- 地域・福祉の担い手としての高齢者の活躍の促進
  - ・生きがいづくり、地域支え愛に効果がみられる介護支援ボランティアの導入促進
  - ・元気高齢者が参加した地域づくりの担い手活動の促進
  - ・ボランティア、起業などさまざまな活動を通し、高齢者の社会参加や生きがいづくり、自立促進を図る取組の推進



**Pick up!**  
高齢者のスポーツ・文化活動を支援していきます！  
鳥取が発祥地であるグラウンドゴルフなどを活用し、  
健康寿命を延ばしていきます！

## 地域支え愛 地域

## 安全・安心

### 高齢者の尊厳及び安全の確保

- 相談対応、虐待防止、意思尊重などに通じる仕組みの構築
  - ・高齢者虐待防止ネットワークの体制づくりの強化
  - ・「自分が要介護になったとき、あるいは終末期に向かう際の意向」を表明するエンディングノート等について、本人の意思を尊重しつつ普及
  - ・地域における権利擁護体制の確立とともに、県全体を見据えた総合的な体制の整備



## 介護人材の確保

- 地域包括ケアシステムの構築に不可欠な社会基盤である介護人材の確保

- 2025年(平成37年)までに介護職員2,100人増加することを目標に、人材の確保及び資質の向上に取り組む
  - ・人材の確保(就労者数の増)  
⇒新卒者、他業種からの転職、子育て・シニア層、潜在的有資格者への働きかけなど
  - ・人材の育成 ⇒介護福祉士の養成とOJT/FF-JTの充実支援など

- 高齢者の生活を支援する担い手として、専門人材のほか、住民ボランティア等の参画促進

- ・人材の定着(離職者数の減)  
⇒雇用環境・待遇の改善に向けた事業者への働きかけ、仲間・ネットワークづくりへの支援など

## 介護



### 必要な介護サービスの確保

- 適切なケアによる心身機能の維持、改善が図られる仕組みの構築
  - ・在宅生活が続けられるよう、訪問介護、訪問看護等の訪問系サービスを確保
  - ・ケアマネジャーの資質向上と適正なプランの作成支援及び指導



### 高齢者の在宅生活支援体制の確立

- 支援を要する高齢者の生活実態を把握し、支援に繋げる仕組みの構築
  - ・自治会や地域住民などによる見守りの推進
  - ・社会福祉協議会や地域包括支援センター、市町村への連絡体制の構築
- 支援を要する高齢者に適切に支援を行う仕組みの構築
  - ・地域包括ケアシステムの中核を担う地域包括支援センターの機能強化(資質向上)
  - ・地域ケア会議を通じた多職種連携、ケアマネジャー・介護サービス事業者の意識向上等の推進
  - ・在宅生活ができるよう、住民ボランティア、NPO、民間事業者等による生活支援サービスの充実(家事援助、配食、買い物支援、移動支援等)に向けた支援
- 医療と介護の連携
  - ・各二次保健医療圏における、医師会・介護支援専門員連絡協議会・地域包括支援センター等の連絡会開催、退院支援ルールの策定等による関係機関の連携強化の支援

**Pick up!**  
鳥取大学医学部に新設された認知症疾患医療センターと各認知症医療センターなどと連携し、迅速・適切な診断などを可能にしていきます。



## 医療

### 認知症施策の充実

- 認知症の症状を早期に発見し、重度化予防に繋げる仕組みの構築
  - ・認知症疾患医療連携体制の強化、認知症カフェや地域サロンの普及
  - ・若年性も含めた認知症の人と家族の支援
  - ・専門性の高い認知症ケアを提供できる人材の育成